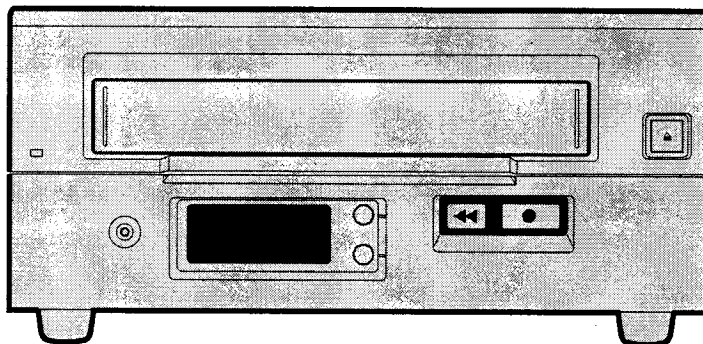


業務用ビデオ

品番 AG-6124H/AG-1070DC

取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。



AG-6124HはAC電源用、AG-1070DCはDC電源用のタイムラプスレコーダです。

保証書別添付

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、お受け取りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

- このビデオには **VHS** マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。
- 著作権（録画テープの取扱い）
あなたがビデオで録画したテープは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。

• 日常点検のお願い

このビデオは長時間の使用に耐えるよう設計されておりますが、毎日の運転の始めに前日の記録部分を数カウント巻戻しを行ない、再生画像に異常のないことを確認してから操作してください。
また、本機はタイムデートジェネレータの内蔵により、日付時刻の表示ができますが動作環境により時刻の誤差が生じますので、運転の前に必ず時刻の確認を行なってください。

目次

特長	8	オートリピート録画/オートリワインド	27
定期保守サービスのおすすめ	8	アラーム録画(エマージェンシー録画)	28
VTR監視・観察システム例	9	・アラームリコール	30
各部のなまえとはたらき	10	イベント録画	31
メニュー画面	13	シーケンシャルスイッチャ接続記録	33
日付・時刻の設定	15	再生のしかた	34
時刻合わせ	17	日常点検/定期点検のお願い	35
タイムデート表示位置	18	露付きの場合	36
時間モードの選びかた	19	AG-1070DCの電源について	36
録画のしかた	20	アフターサービスについて	37
よりよい録画のしかた	21	故障かな?と思う前に・・・ちょっと	38
・録画モードロック	21	定 格	39
・アワーメータ	21	・入出力端子の信号レベル	39
・録画チェック	21		
・停電復帰録画	21		
タイマー録画	22		
・内部タイマー録画	22		
毎週録画(ウィークリータイマー)/			
毎日録画(デイリータイマー)	24		
・外部タイマー録画	26		

本機は監視・観察など幅広い用途に使用できるように設計されていますが、長時間の連続運転を行うために設置場所などの環境条件にご配慮ください。

内部には絶対に触れないでください。
内部に触れたり、改造されたりしますと危険なうえ、故障の原因ともなりますので、専門技術者におまかせください。

お手入れにご注意ください。

- ・キャビネットは、乾いたやわらかい布でおふきください。化学ぞうきんやクリーナーは使わないでください。
- ・ベンジン・シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけたり、テープを貼ったりすると、キャビネットやパネルの表面がいたみますのでお避けください。

取扱いにご注意ください。

持ち運び、保管の際は、強いショックを与えないよう、ていねいに扱ってください。移動させる場合は、電源スイッチを「切」にし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。また、必ずビデオカセットを取出しておいてください。

置き場所にご注意ください。

本機は精密な構造のため次のような場所でのご使用、保管はお避けください。特にビデオヘッドは湿気やほこりのために摩耗を早め、鮮明な映像を損なうことがあります。

暑いところ
(40℃以上)

寒いところ
(5℃以下)

湿気の多い
ところ

ほこりの多い
ところ

振動の激しい
ところ

磁気が発生して
いるところ



本機は日本国内用に設計されています。
放送規格、電源電圧の異なる外国では使用できません。

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次に絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

設置について

警告

■不安定な場所に置かない!



禁止

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■電源コードに重いものを載せない!



禁止

本機の下敷にならないよう注意してください。
コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。

■コードに重いものを載せない!



禁止

本機の下敷きにならないよう注意してください。
コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

設置について

■水場に設置しない！



火災・感電の原因となります。

水場使用禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない！



感電の原因となります。

禁止

■コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない！



たこ足配線などで定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

■付属品・オプションは、指定の製品を使用する！



本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故をおこすおそれがあります。

使用方法について

■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！



火災・感電の原因となります。

禁止

■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！



火災・感電のおそれがあります。

禁止

■電源コード、電源プラグが破損するようなことはしない！

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない！

■本機を改造しない！



火災・感電の原因となります。

分解禁止

■機器が濡れたり、水が入らないようにする！



火災・感電のおそれがあります。
雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。

禁止



傷んだまま使用すると、感電、ショート・火災の原因となります。

禁止

●コードやプラグの修理はお買い上げの販売店に、ご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

使用方法について

■水場で使用しない！



火災・感電の原因となります。

水場使用禁止

■表示された電源電圧以外は、使用しない！



感電の原因となります。

禁止

■本機の裏ぶた・キャビネット・カバーなどを外さない！



感電の原因となります。

分解禁止

●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。

■指定のカバー以外は、外さない！



感電の原因となります。

分解禁止

●点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。

■電源プラグは、根元まで確実に差し込む！



感電の原因となります。

異常時の処理について

■本機を落としたり、破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

電源プラグを抜く

■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

電源プラグを抜く

■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

電源プラグを抜く

安全上のご注意

必ずお守りください

異常時の処理について

警告

お手入れについて

■煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、電源スイッチを切り電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

火災・感電の原因となります。

●お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

■電源コードが傷んだ場合は、交換を依頼する！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

●お買い上げの販売店に、ご相談ください。

■電源プラグのほこりなどは、定期的にとる！



プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

乾電池/バッテリーについて

■乾電池/バッテリーを分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！



禁止

ショートや破裂、液漏れなどを起こし、けが・やけどをするおそれがあります。

■乾電池/バッテリーは、極性(+)、(-)を正しくつなぐ！



間違えると、乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けが、周囲の汚染原因となります。

■機器使用の乾電池/バッテリーを、お子さまの届く所に置かない！



禁止

電池は、お子さまの手の届かないところに置く。

●万一、飲み込んだ場合は、医師に相談してください。

設置について

注意

■電源コードを熱器具に近づけない！



禁止

コードの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！



禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●必ずプラグを持って抜いてください。

■本機の通風孔をふさがない！



禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方は、しないでください。

●本機を風通しの悪い所に押し込む。

●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。

■油煙や湯気が当たる場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い場所に置かない！



禁止

火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

使用方法について

■本機の上に重いものを置かない！



バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。

禁止

■本機に乗らない！



倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。

禁止

■カセットテープ挿入口に、手をはさまれないように注意する！



けがの原因となります。

指に注意

■移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードを外す！



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

■長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く！



火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

お手入れについて

■お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

バッテリーについて

■指定外のバッテリーは使用しない！



禁止

バッテリーの破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となるおそれがあります。

特 長

12、24時間モードの録画・再生が可能

2、6時間モードの他に、タイムラプスモード（12、24時間モード）での記録・再生が可能です。

キメの細かい静止画像

白黒モード時の再生画像は300本の水平解像度を実現しているために、静止画画像もよりキメの細かい画像が得られます。

多彩な録画機能

停電復帰録画、内部タイマーによる毎日録画および曜日別録画、外部タイマー録画、アラーム録画、エマージェンシー録画、イベント録画、リピート録画など多彩な録画機能を備えています。

再生機能

録画された内容をすぐに見たい場合には録画チェック機能、すばやく画像を探す時に便利なサーチ機能、また場面をじっくり見たい時には正逆コマ送りや静止画機能といった便利な機能が付いています。

オートトラッキング機能

トラッキングボタンの「-」と「+」を同時に押すことにより、トラッキングを自動的に調整することができます。

タイムデートジェネレータ内蔵

本機はカレンダー機能をもったマイクロプロセッサを内蔵していますので、ディスプレイ上やモニターテレビでの時間表示、さらに内部タイマーの時間管理を行なっています。

録画ロック機能

録画時の誤操作を防止するために、録画モードロック機能を備えています。

シーケンシャルスイッチャに接続

映像入力とカメラSW端子と接続すれば簡単にシーケンシャルスイッチャと接続することができます。

アワーメータ

本機には保守点検に便利のように、アワーメータが内蔵されています。

リモートコントロール

別売品のリモートコントローラAG-A11を接続すると、約5メートル離れた所から本機を操作することができます。

録画終端ブザー機能（AG-6124Hのみ）

内部のスイッチを切換えると、録画時テープ終端でブザーを鳴らすことができます。

定期保守サービスのおすすめ

本機は長時間の使用に耐えるように設計されていますが、異常のないようにご使用いただくためにもアワーメータを参考に、下記の項目について定期点検を行なってください。

VTRは精密な機械ですので、故障なくご使用していただくためにも、保守点検の契約を結ばれることをおすすめいたします。詳しくは、販売店にご相談ください。

点検項目	使用時間（時間）							
	500	1000	2000	3000	4000	5000	6000	10000
走行系クリーニング	●	●	●	●	●	●	●	●
音声ヘッド	●	●	●	●	●	◎	●	◎
ビデオヘッド	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
シリンダユニット	●	●	●	●	●	◎	●	◎

（12、24時間モード使用時）

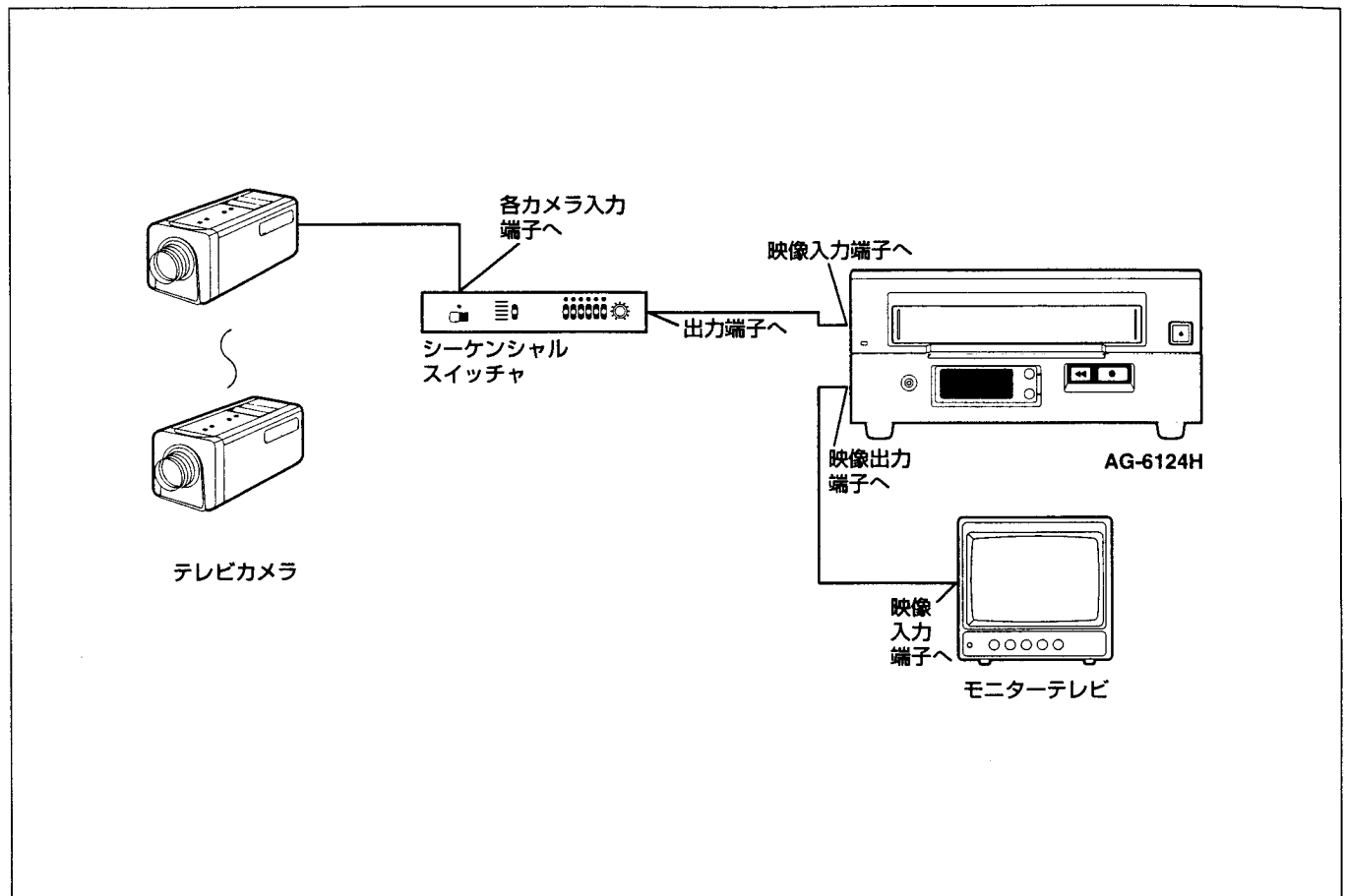
◎：寿命点検

●：クリーニング

上記一覧表はあくまでも定期点検を行なうための代表的な部品の目安です。VTRの使用環境により多少変わります。

VTR監視・観察システム例 (AG-6124Hを使用する場合のみ)

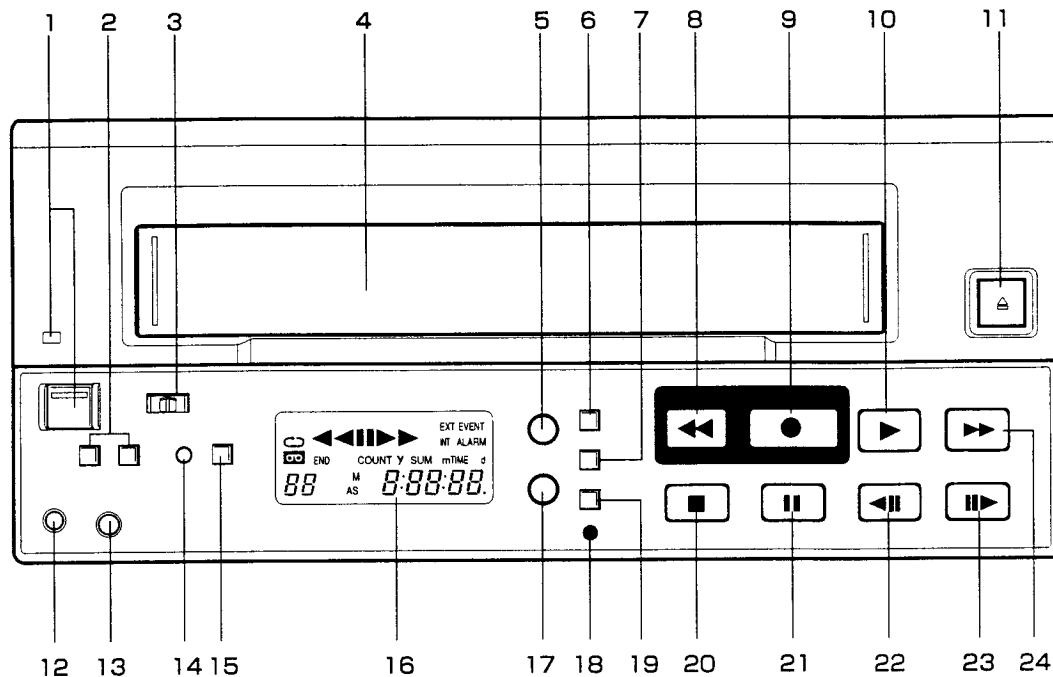
シーケンシャルスイッチャを使ったシステム例



- シーケンシャルスイッチャとのシステムには、ゲンロック同期をかけるビデオカメラをおすすめします。

カメラ入力端子にカラーカメラと白黒カメラの信号を同時に入力しないでください。同時に入力すると、モニター画面上で同期が乱れたり、ノイズが発生する場合があります。

各部のなまえとはたらき



1. 電源スイッチ/電源ランプ

このスイッチを押すと電源が入り、ランプが点灯します。再度押すと、電源が切れ、ランプが消灯します。

2. トラッキング (-, +) ボタン

トラッキング調整用ボタンです。再生画面にノイズが現れた時、なるべくきれいな画面になるようにボタンを押して調整します。2つのボタンを同時に押すと、トラッキングは自動的に調整されます。

3. メニュー/録画ロックスイッチ

このスイッチを「録画ロック」側にすると、録画中は時間モードおよび操作ボタン、電源スイッチの操作はできなくなります。また「メニュー」側にすると、メニュー画面が表示されます。

4. カセットホルダ

ビデオカセットの挿入口です。

5. 録画表示ランプ

録画中に点灯します。録画をリセットすると消灯します。

6. リセットボタン

このボタンを押すとカウンタの表示が0:00:00になります。

7. カウンターモード/サーチ切換ボタン

このボタンを押すとディスプレイ部の表示が時刻/カウンタ/カウンタメモリ/アラームサーチに変わります。カウンタメモリ時はディスプレイ部に「M」マークが現れます。この状態で早送り、巻戻しをするとカウンタが0:00:00付近で自動的に停止します。アラームサーチ時はディスプレイ部に「AS」マークが現れます。この状態で早送り、巻戻しをするとアラーム録画部分で自動的に静止画再生になります。

- 2時間モードで記録したテープの検索のときに使用してください。

8. 巻戻しボタン

押すと、テープを巻戻します。再生中に押し続けると、巻戻し再生状態になります。録画中に押すと、テープは一時的に逆方向に走行し、録画した部分を再生した後、録画状態に戻ります。

9. 録画ボタン

押すと、録画が始まります。

10. 再生 (ページ) ボタン

押すと再生が始まります。メニュー画面時はメニュー画面のページを送ります。

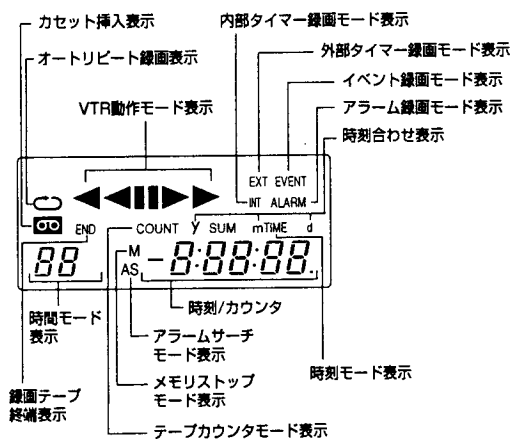
11. 取出しボタン

ビデオカセットを取り出す時に使用します。

各部のなまえとはたらき

12. リモコン端子
別売品のリモートコントローラAG-A11を接続する端子です。
13. マイク入力端子
外部マイクの入力端子（M3ジャック）です。この端子と音声入力端子に同時に信号を入力しますと、この端子が優先します。
14. 内部タイマー表示ランプ
内部タイマー録画モード時に点灯します。
15. 録画モードボタン/タイマーモードボタン
内部タイマー録画または外部タイマー録画の選択ボタンです。ディスプレイ部に以下の表示が点灯します。
INT : 内部タイマーで設定した時刻になると自動的に電源が入/切になり、録画を開始/停止します。
表示なし : タイマー録画をしない時。
EXT : 外部電源が入になると自動的に録画になります。

16. ディスプレイ部

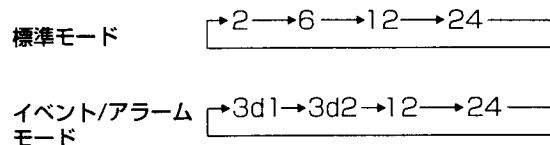


・動作モード表示

動作モード	表示
再生	▶
録画	▶ 録画表示ランプ点灯
静止画	
録画一時停止	録画表示ランプ点灯
録画チェック	▶ 録画表示ランプ点灯
早送り	▶▶
巻戻し	◀◀
早送り再生	▶▶▶
巻戻し再生	◀◀◀
正コマ送り	
逆コマ送り	

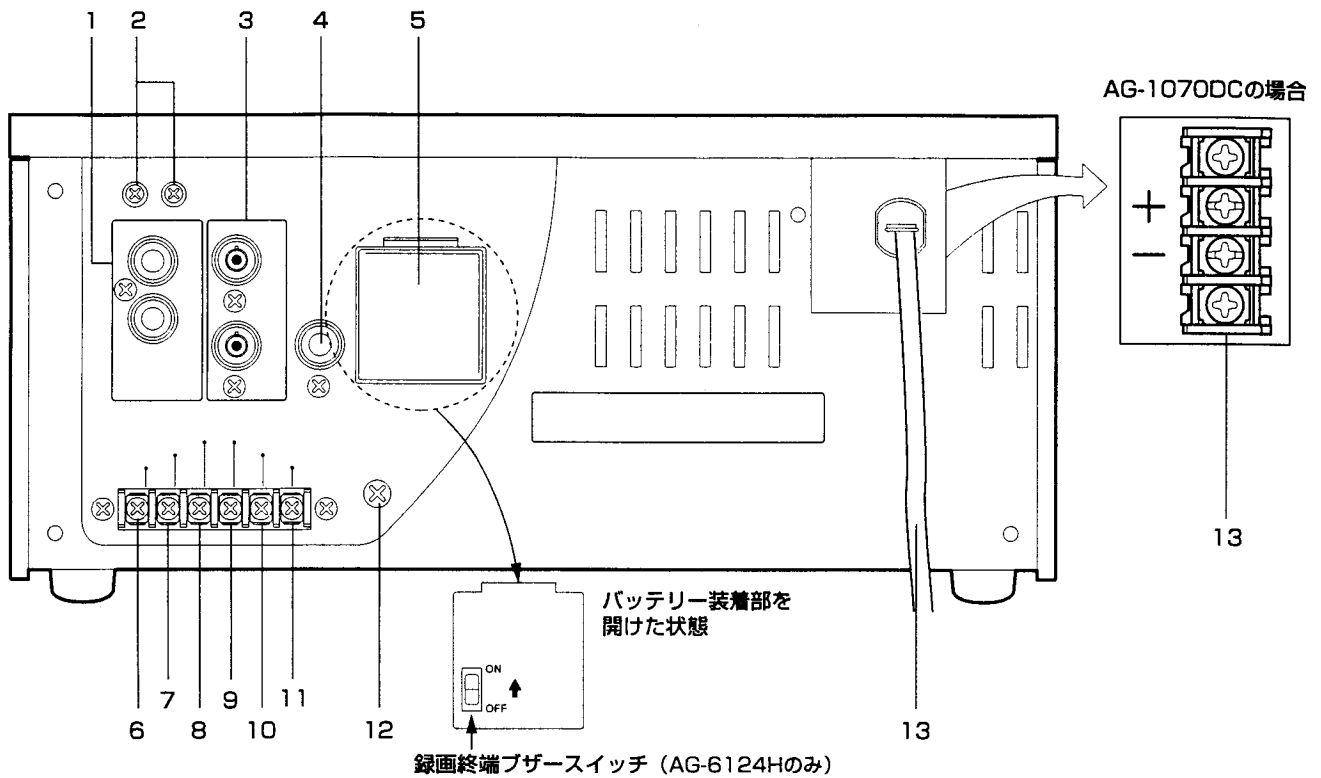
- ・エラーメッセージ
動作中、異常が発生した場合、エラーコードを表示します。
E-2 : ビデオカセット挿入部分が異常です。
E-3 : ビデオカセットテープのローディング部分が異常です。
E-4 : シリンダ部分が異常です。
E-5 : テープ走行部分が異常です。
d : 結露の発生
E-2~E-5 : 発生の場合、販売店にご相談ください。

17. アラーム表示ランプ
アラーム録画中に点灯します。アラーム録画が終了すると点滅します。
18. 時刻合せボタン
時刻を合せる時に使用します。
19. 時間モードボタン
録画および再生の時間モードを選択する時に使用します。このボタンを押すたびに以下のように時間モードが変わります。



20. 停止 (シフト) ボタン
押すとテープの走行が停止します。メニュー画面時に押すと、設定項目が下方向に移動します。
21. 一時停止/静止 (シフト) ボタン
録画中にこのボタンを押すとテープ走行は一時停止します。再生中にこのボタンを押すとテープ走行は一時停止し、モニターテレビには静止画像が現れます。再度押すと、テープ走行が始まります。メニュー画面時に押すと、設定項目が右方向に移動します。
22. 逆コマ送り (セット) ボタン
静止画再生中にこのボタンを押し続けると、逆方向に画面をコマ送りします。ボタンを離すと、静止画に戻ります。メニュー画面時は、項目を変更 (数値減少) するときに使用します。
23. コマ送り (セット) ボタン
静止画再生中にこのボタンを押し続けると、正方向に画面をコマ送りします。ボタンを離すと、静止画に戻ります。メニュー画面時は、項目を変更 (数値増加) するときに使用します。
24. 早送りボタン
押すとテープを早送ります。再生中に押し続けると、早送り再生状態になります。

各部のなまえとはたらき



1. 音声入力/出力端子
音声入力/出力端子（ピンジャック）です。
2. 垂直同期調整ボリューム（2h、6h）
静止画再生時、モニターテレビの画像が上下に揺れる時は、このボリュームを小さいドライバーで回して調整します。
3. 映像入力/出力端子
BNCコネクタの映像入力/出力端子です。
入力端子はビデオカメラなどへ、出力端子はモニターテレビなどへ接続します。
4. カメラ切換出力端子
カメラ切換の出力端子です。シーケンシャルスイッチャに接続します。
5. バッテリー装着部
バッテリーを装着します。

録画終了ブザー機能（AG-6124Hのみ）
バッテリー装着部を開け、中のスイッチをONにすると、録画時テープ終端でブザーが鳴ります。

6. アラーム入力端子
アラーム録画の入力端子です。外部センサーを接続します。

7. アース端子
8. アラームリセット端子
アラーム録画を解除させる入力端子です。
+4 ~ +14VのDC電圧が必要です。
9. 時刻合せ端子
時刻を合せる時に使用します。（17ページ参照）
10. テープ終端出力端子
録画中にカセットテープが終端になると、外部に設けた警報装置を動作させます。
11. オートオフ出力端子
本機に異常が生じた時、外部に設けた警報装置を動作させます。
12. アース端子

AG-6124Hの場合
13. 電源コード

AG-1070DCの場合
13. DC 12V 入力端子
<ご注意>
車のバッテリーから本機に電源供給する場合、必ず供給側+12Vラインに5Aヒューズを接続して配線してください。

メニュー画面

メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定すると、モニターテレビにメニュー画面が表示されます。また、メニュー/録画ロックスイッチを「切」にすると、通常画面に戻ります。

- メニュー画面が表示されている時にページボタン、シフトボタン、セットボタンで各項目を設定します。
- ページボタンでメニュー画面のページを送ります。(ページのアップ)
- シフトボタンで項目を移動します。(下/右方向)
- セットボタンで項目を変更します。(数値減少/増加)

メニュー画面1

メニュー画面1はモニターテレビ上に映し出されている日付・時刻表示と録画モードロックの設定の他に、アワーメータが表示されます。

(TIME ADJUST)	P1	
99- 1-01 FRI		①
0:00:00		②
(REC LOCK)		
MODE OFF		③
(HOUR METER)		
00000H		④

- ① 日付設定 (15ページ参照)
- ② 時刻設定 (16ページ参照)
- ③ 録画モードロック
- ④ アワーメータ (35ページ参照)
本機の総使用時間 (シリンダの総回転時間) を表示

メニュー画面2

メニュー画面2ではアラーム録画モードの設定を行ないます。

(EVENT/ALARM)	P2	
MODE OFF		⑤
T-MODE 2H		⑥
DURATION 0.5MIN		⑦
(RECALL) -		⑧
-		
-		
-		
-		
-		

- ⑤ アラーム録画モードの選択 (29ページ参照)
アラーム入力があった場合の録画モードの選択 (OFF→ALARM →EVENT/ALARM)
- ⑥ アラーム録画時間モードの選択
タイムラプスモードで録画中にアラーム入力があると、録画時間モードが指定したモード(2H/6H)に切りかわり、異常事態を克明に記録します。
- ⑦ アラーム録画間隔の設定
アラーム録画を開始してから終了するまでの時間を設定します。0.5分から3分まで30秒単位で設定できます。(0.5→1.0→1.5→2.0→2.5→3→CONTINUE→MANUAL)
CONTINUE: テープ終端までアラーム録画します。
MANUAL: アラーム入力が続いている間、アラーム録画します。

ご注意

アラーム録画間隔の設定をメニュー画面2の「MANUAL」にする場合は、メニュー画面3のTAPE ENDを「REPEAT」以外に設定してください。

- ⑧ アラームリコール (30ページ参照)
アラーム信号の入力時刻の確認 (最大6個まで)

メニュー画面

メニュー画面3

メニュー画面2ではモニターテレビ上の表示位置やVTRモードの各種設定を行ないます。

(DISPLAY)	P3	
POSITION	L-UPPER	⑨
(REC MODE)		
TAPE IN	STOP	⑩
TAPE END	STOP	⑪
REC T-MODE	OFF	⑫
(VIDEO MODE)		
MODE	AUTO	⑬
SHARPNESS	OFF	⑭
12/24H PLAY	ON	⑮

- ⑨ 表示位置の選択 (18ページ参照)
モニターテレビ上の日付・時刻の表示位置を選択します。
(L-UPPER→R-UPPER→L-BOTTOM→R-BOTTOM→CENTER→OFF)
- ⑩ カセット挿入時のVTR 動作選択
STOP : 停止モード
REC : カセットを挿入するだけで、録画が自動的に開始されます。
REW → REC : カセットを入れると、いったんテープ始端まで巻戻してから録画が自動的に開始されます。
- ⑪ 録画中にテープ終端を検知した時の動作選択 (27ページ参照)
STOP : 停止モード
REW : テープ始端までオートリwindし、停止します。
REPEAT : テープ始端までオートリwindし、繰り返し録画します。
- ⑫ 録画時間モードの選択
録画が始まると、必ず設定した時間モードになります。
(OFF→2H→6H→12H→24H)
OFF : 前面の録画モードボタンで任意に時間モードを設定できます。録画中に変更することもできます。
- ⑬ 映像信号モード
カラー/白黒自動切換え回路の働きを選択します。
AUTO : 映像入力信号または再生信号の種類に応じて自動的に判別し、カラーまたは白黒モードに切換えます。
B/W : 強制的に白黒モードになります。
- ⑭ 再生画質の選択
再生画質の輪郭を強調することができます。
OFF : 通常モード
ON : 輪郭を強調した画質になります。
- ⑮ 12/24H モードの再生方式
タイムラプスモード再生時の再生方式を切換ます。
12/24H モードで録画したテープの再生時に「ON」にして使います。

メニュー画面4

メニュー画面4では内部タイマー録画モードの設定を行ないます。

(INTERNAL TIMER REC)	P2		
(TIMER)	START	STOP	⑮
SUN	OFF		
MON	OFF		
TUE	OFF		
WED	OFF		
THU	OFF		
FRI	OFF		
SAT	OFF		
DLY	OFF		

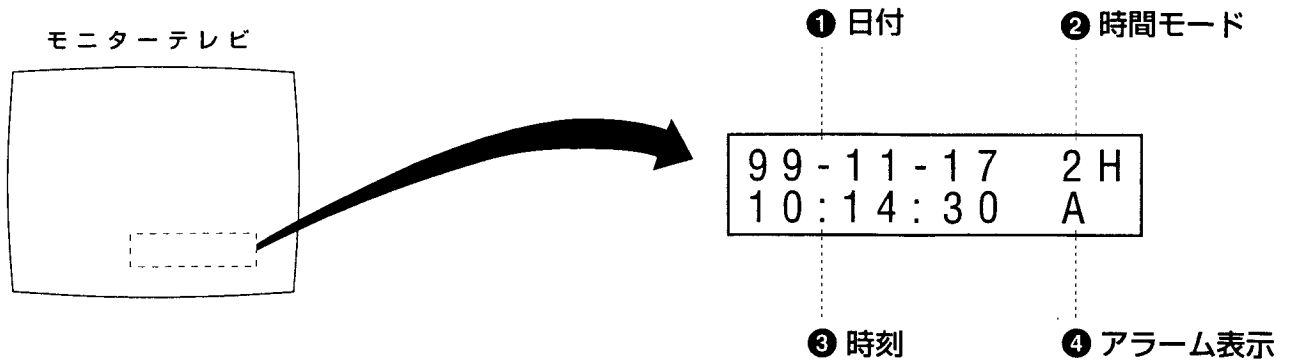
- ⑮ 内部タイマー録画モードの設定 (22ページ参照)
ウィークリータイマー録画およびデイリータイマー録画を設定します。(OFF/ON)
OFF : 内部タイマー録画が設定されません。
ON : 内部タイマー録画が設定されます。(このとき、開始時刻と終了時刻を設定します。)
ご注意
日付・時刻が設定されていないときは、内部タイマー録画は動作しません。

ご注意

- メニュー画面は、本機が再生中は表示されません。

日付・時刻の設定

本機はタイムデートジェネレータを内蔵していますので日付、時刻などの重畳記録ができます。電源を入れますと画面には、年月日、時刻、時間モードが表示されます。（通常画面の場合）




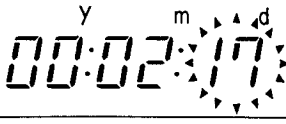









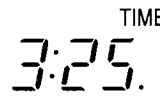


- ① 日付
西暦年で表示されます。（年一月一日の順）
- ② 時間モード
時間モードボタンを押して設定します。
録画中以外に点滅します。
- ③ 時刻
24時間表示です。
- ④ アラーム表示
アラーム録画時に表示します。

	操 作	モニター表示	ディスプレイ部
操作 順序	例えば2000年2月17日木曜日3時25分に合わせましょう。時間モードは24時間に設定しています。		
1	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側にします。メニュー画面1が表示され、「年」の項目が点滅します。 	メニュー画面1 	
2	セット (+, -) ボタンを押して「00」に設定します。 		
3	シフト (>) ボタンを押すと「月」の項目が点滅します。セット (+, -) ボタンを押して「2」に設定します。 		

• 00は2000年を表わします。

日付・時刻の設定

操作順序	操 作	モニター表示	ディスプレイ部
4	<p>シフト(>)ボタンを押すと「日」の項目が点滅します。 セット(+、-)ボタンを押して「17」に設定します。</p> <p>一時停止/静止  逆コマ送り  コマ送り  > - セット +</p> <p>• 年は1999年から2014年まで設定できます。</p>	<p>(TIME ADJUST) P1</p> <p>00- 2-17 THU 0:00:00</p>	
5	<p>シフト (V) ボタン を押すと「時」の項目が点滅します。 セット (+、-) ボタンを押して「3」に設定します。</p> <p>停止  逆コマ送り  コマ送り  V - セット +</p>	<p>(TIME ADJUST) P1</p> <p>00- 2-17 THU 3:00:00</p>	
6	<p>シフト (>) ボタン を押すと「分」の項目が点滅します。 セット (+、-) ボタンを押して「25」に設定します。</p> <p>一時停止/静止  逆コマ送り  コマ送り  > - セット +</p>	<p>(TIME ADJUST) P1</p> <p>00- 2-17 THU 3:25:00</p>	
7	<p>メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にすると、自動的に設定した日付と時刻でスタートします。</p> <p>メニュー  録画ロック</p> <p>秒は00秒からスタートします。 ただし、「メニュー」にしても時刻を変更しなかった場合はそのまま時刻を進めます。</p>	<p>(TIME ADJUST) P1</p> <p>00- 2-17 THU 3:25:00</p>	

- 日付と時刻の表示を消す場合は、メニュー画面3の(DISPLAY) 項目のPOSITIONを「OFF」に設定します。
- 一週間以内の停電が起こっても日付・時刻と他のディスプレイ表示(時間モード)のデータはメモリーされています。(ただし、3日以上以上の通電を継続した場合に限ります。)
ご購入時または長期ご使用にならない場合は、データはメモリーされず、以下の表示がでます。

(TIME ADJUST) P1
99- 1-01 FRI
0:00:00

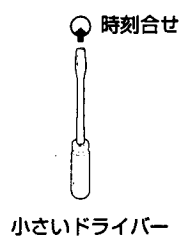
- 西暦年の設定により、うるう年の対応が自動的に調整されています。
- 時刻は温度差などにより、月差で最大±60秒ずれることがありますが、故障ではありません。定期的に時刻の再設定を行なってください。

時刻合わせ

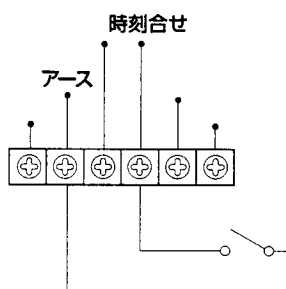
時刻合わせボタンまたは後面の時刻合わせ端子入力により00分から±15分間の時刻を00分にすることができます。

<例>	20:13	20:48	20:35
	↓	↓	↓
	20:00	21:00	20:35 (変化しません。)

■ 時刻合わせボタン

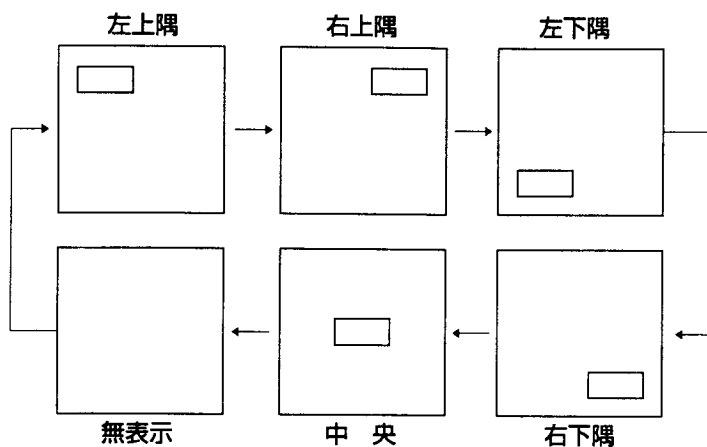


■ 時刻合わせ入力端子



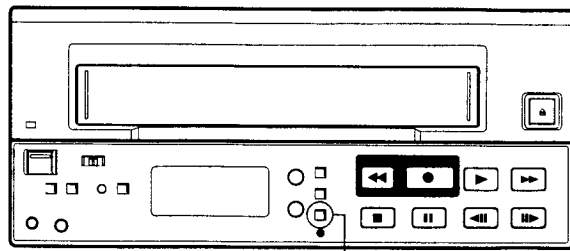
タイムデート表示位置

モニターテレビに表示される日付・時刻の表示位置は、メニュー画面3の「DISPLAY」項目を変更することにより、以下のようになります。



操作 順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	<p>メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにメニュー画面3を表示します。</p>	<p>メニュー画面3</p> <pre> (DISPLAY) P3 POSITION L-UPPER (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END STOP REC T-MODE OFF (VIDEO MODE) MODE AUTO SHARPNESS OFF 12/24H PLAY ON </pre>
2	<p>セットボタン（+または-）を押して希望の表示位置を表示させます。</p>	<pre> (DISPLAY) P3 POSITION L-BOTTOM (REC MODE) TAPE IN STOP TAPE END STOP REC T-MODE OFF </pre>
3	<p>設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻り、選択した位置に日付・時刻が表示されます。</p>	<pre> 99- 6-25 24H 4:15:23 </pre>

時間モードの選びかた



時間モードボタン

下の表を参考に、ご使用の目的に合わせて、各モードを選んでください。

テープ種類 モード	記録可能時間 (時間)				映像記録 間隔 (秒)	音声記録	カメラ切換 間隔 (秒)	テープ走行 方法
	NV-T120	NV-T90	NV-T60	NV-T30				
2時間	2	1.5	1	0.5	1/60	可	1/30	連続走行 33.35mm/秒
6時間	6	4.5	3	1.5	1/60	可	1/30	11.12mm/秒
12時間	12	9	6	3	0.116	可	0.116	連続走行 4.76mm/秒
24時間	24	18	12	6	0.216	可	0.216	連続走行 2.56mm/秒

メモ

- 本機は、NV-T120 のカセットテープを基準に設計されています。
- ビデオカセットの種類により、記録可能な時間は異なります。
- すべての時間モードで音声記録ができます。
- 12時間、24時間モードはタイムラプスモードです。映像をコマ抜き記録して、長時間の録画、再生ができます。
- タイムラプス(12時間、24時間)モードで記録したテープは2時間モードでクイックモーションの再生ができます。
- 2時間モードで記録したテープは、タイムラプス(12時間、24時間)モードにより、スローモーションの再生ができます。
- 6時間(2時間)モードで記録したテープは2時間(6時間)モードで再生できません。

カセットテープの選び方

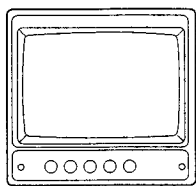
本機は監視・保安・観察など高信頼性を要求される商品として設計されたものです。
録画の信頼性を確保するために、下記のパナソニックビデオテープのご使用をおすすめします。

- <VHSテープ>
- NV-T120
 - NV-T90
 - NV-T60
 - NV-T30
 - NV-T120HG
 - NV-T90HG
 - NV-T60HG
 - NV-T30HG

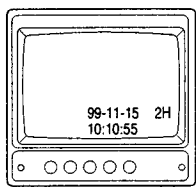
なお、本機に160分、180分テープを使用することはお避けくださいますようお願い致します。

録画のしかた

1. 接続機器の電源を入れます。
2. モニターテレビにビデオカメラの映像が正しく映るように調整します。



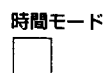
3. モニターテレビの日付・時刻の表示が正しく調整されているか確認します。



4. 本機にカセットテープを入れます。
挿入するカセットテープのツメが付いているかを確認してください。

5. タイマー録画、オートリピート録画、アラーム録画、停電復帰録画などの録画機能を設定します。

6. 記録する時間モードを選びます。



7. 録画ボタンを押します。



メモ

- 録画中に一時停止/静止ボタンを押すと、本機は一時停止状態になり、約5分以上続くと停止モードに移行します。
- 再生中に一時停止/静止ボタンを押してから次に録画ボタンを押すとE-E画に切換わります。この場合には、一時停止/静止ボタンを再度押すと録画モードにできます。
- 録画中に一時停止/静止ボタンを押した後、再度録画状態にした場合は、きれいな継ぎ撮りはできません
- メニュー/録画ロックスイッチを「切」側に設定している場合は、録画中に他の操作をすることができます。
- 停電復帰録画が実行される場合、万一停電が発生しても約1週間以内であれば同じ時間モードで録画を継続することができます。(ただし、3日以上通電を継続した場合)
- オートリピート録画、タイマー録画を行なう場合には、日常点検を忘れないようにしてください。
- 白黒カメラからの映像を記録する場合には、メニュー画面3の映像信号モードを「B/W」にします。
- 録画中は電源スイッチを「入」にしたまま電源の供給をとめると、テープの巻きはじめ付近では未記録部分ができ、テープの巻き終り付近では重ね録画になりますが、これは故障ではありません。

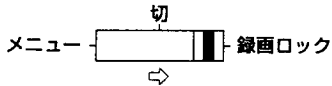
よりよい録画のしかた

本機は、監視・観察などの長時間連続運転をより確実にするために、録画の安全機能がついています。下記をよくお読みの上、ご使用ください。

録画モードロック

録画中に、電源スイッチはもちろんのこと、時間モードや操作ボタンなどの切換えをできなくし、録画モードを継続したい場合 次の2の方法があります。

- ① メニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側に切換えます。



- ② メニュー画面P.1のREC/LOCKの項目を「ON」にします。(注参照)

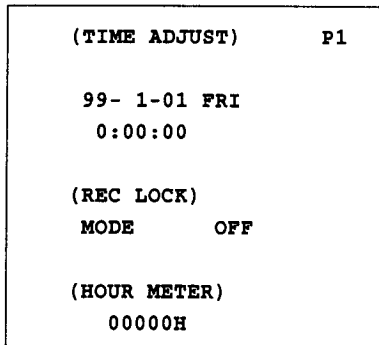
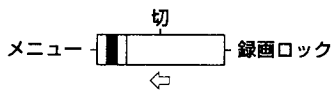
以下のスイッチまたは端子はメニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側にしても動作します。

- アラーム入力端子、アラームリセット端子
- 録画チェックボタン

アワーメータ

ご使用時間により、本機内部の部品の清掃、交換などの定期保守点検の整備に役立つものです。

メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側にするとモニターテレビに日付・時刻設定表示の他に、アワーメータが表示されます。



メニュー/録画ロックスイッチを「切」にすると通常画面に戻ります。

録画チェック

録画中に巻戻しボタンを押すと、テープは一時的に逆方向に走行し録画部分を再生します。

毎日のシステム機器の動作を確認することができます。



停電復帰録画

録画中に停電があり、約一週間以内に停電復帰した後、本機は自動的に録画を開始します。

- 停電時に、ビデオヘッドとビデオテープを保護するテープルー징の安全保護が働きます。

停電復帰前	停電復帰後
• 停止、再生、早送り	停止モード になります。
• 録画	録画モード になります。
• オートリワインド • オートリピート録画	停電復帰以前のモード中のオートリワインドに戻ります。
• イベント録画の録画一時停止	録画と録画一時停止を繰り返します。

- 停電が起きてから約停電補償時間以上経って電源が復帰した場合、自動的に、EXT RECモードになり、24Hモード録画を行います。
ただし、メニュー画面3のREC T-MODEをOFF以外に設定しているときは設定した時間モードで録画します。

ご注意

一度録画モードになると、メニュー画面1の「REC LOCK」の項目を「OFF」にしないと録画を解除できません。

タイマー録画

タイマー録画には内部タイマーによる録画と外部タイマーによる録画の2通りがあります。

内部タイマー録画

開始時刻と終了時刻

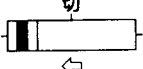

開始時刻と終了時刻を設定するときには、下記の点に気を付けて設定してください。

- **開始時刻よりも終了時刻の設定値が大きいとき**
その日の開始時刻で録画が開始され、その日の終了時刻で録画が終了します。
例) 8:30 < 17:00
- **終了時刻よりも開始時刻の設定値が大きい、または毎週録画(ウィークリータイマー)の開始時刻と終了時刻が同じであるとき**
その日の開始時刻で録画が開始され、次の日の終了時刻で録画が終了します。
例) 17:00 < 8:30
- **開始時刻と終了時刻が同じであるとき(毎週録画時)**
その日の8:30から録画開始され、次の日の8:30で録画が終了します。
例) 8:30 = 8:30

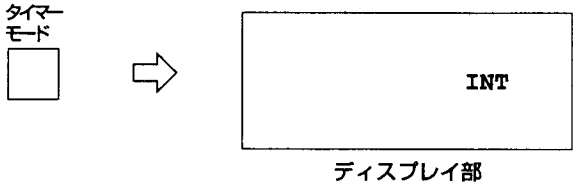
終日録画したい時は、開始時刻と終了時刻を00:00に設定します。

- 毎週録画(ウィークリータイマー)は、各曜日ごとに設定できます。
- ウィークリータイマー、毎日録画(デイリータイマー)ともメニュー画面4の(INTERNAL TIMER REC)を「OFF」に設定すると、開始と終了時刻には何も表示されません。タイマー録画は設定されていないことになります。

内部タイマー録画の操作

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	モニターテレビで現在の時刻が合っているかを確認します。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 99- 6-25 24H 4:15:23 </div>
3	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにタイマー設定画面(INTERNAL TIMER REC)を表示します。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> メニュー  録画ロック ↑ 切 ↓ 再生 ← ページ </div> <div style="text-align: center;">  再生 ページ </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> (INTERNAL TIMER REC) P3 (TIMER) START STOP SUN OFF MON OFF TUE OFF WED OFF THU OFF FRI OFF SAT OFF DLY OFF </div>

タイマー録画

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
4	内部タイマーの作動時刻を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 設定については、「デイリータイマー」または「ウィークリータイマー」の項を参照してください。(24~25ページ参照) 	
5	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 99- 6-25 24H 4:15:23 </div>
6	<p>タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部に「INT」が点灯するようにします。 (内部タイマー表示ランプも点灯します。)</p> <div style="text-align: center;">  <p>タイマーモード</p> <p>ディスプレイ部</p> </div> <p>ツメ折れテープを挿入した場合、内部タイマー表示ランプとディスプレイ部の「INT」が点滅し、録画時間になっても録画されません。</p>	

設定後のVTRの動作

- 本機の電源は「切」になり、他のボタンを押しても受け付けなくなります。
- 開始時刻と終了時刻が設定されていないときは、ディスプレイ部内の「INT」表示が点滅します。

内部タイマーモードを解除するには

タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部の「INT」を消してください。

ご注意




録画開始までに多少時間がかかるため、タイマー録画を行なうときは、1分早めに開始時間を設定してください。

タイマー録画

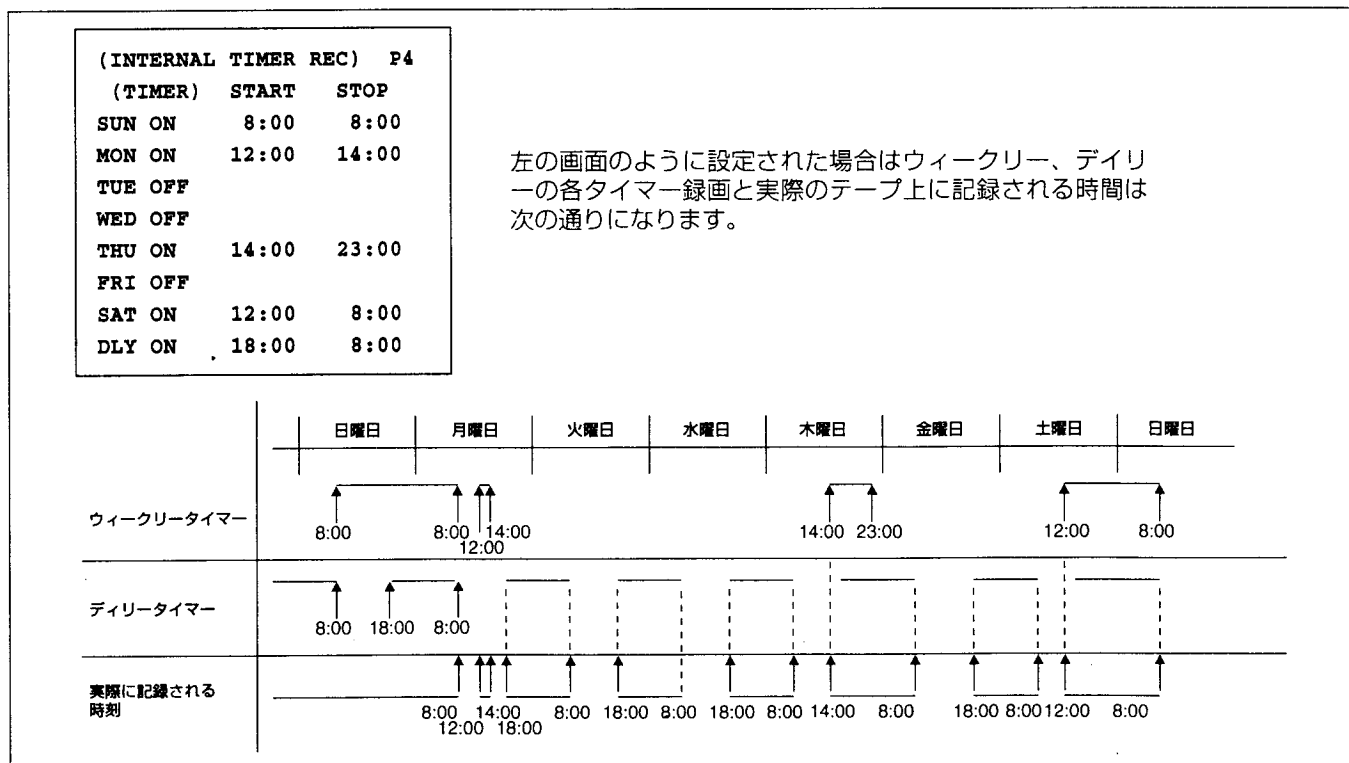
毎週録画 (ウィークリータイマー)/毎日録画 (デイリータイマー)

操作 順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	<p>日曜日から木曜日までは、8時30分から開始して、12時で終了し、金曜日、土曜日は、9時から開始して12時で終了したい場合</p> <p>「日曜日(SUN)」のところの「OFF」または「ON」の点滅を確認します。「OFF」のとき、セットボタン(+または-)を押して「ON」を表示させます。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<p>メニュー画面 1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN OFF MON OFF</p> </div>
2	<p>シフトボタン(>)を押すと、開始時刻に移動して「時」にあたる部分が点滅します。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 0:00 0:00 MON OFF</p> </div>
3	<p>セットボタン(+または-)で「8」を表示させます。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:00 0:00 MON OFF</p> </div>
4	<p>シフトボタン(>)を押すと、「分」にあたる部分が点滅します。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:00 0:00 MON OFF</p> </div>
5	<p>セットボタン(+または-)で「30」を表示させます。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 0:00 MON OFF</p> </div>
6	<p>シフトボタン(>)を押すと、「時」にあたる部分が点滅します。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 0:00 MON OFF</p> </div>
7	<p>セットボタン(+または-)で「12」を表示させます。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF</p> </div>

タイマー録画

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
8	シフトボタン (>) を押すと、「分」にあたる部分が点滅します。 一時停止/静止  >	<pre>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF</pre>
9	セットボタン (+または-) で「00」を表示させます。 逆コマ送り  コマ送り  - セット +	<pre>(INTERNAL TIMER REC) P4 (TIMER) START STOP SUN ON 8:30 12:00 MON OFF</pre>
10	1~9の同じ要領で「日曜日(SUN)」から「木曜日(THU)」まで開始時刻を「8:30」に、終了時刻を「12:00」に表示させます。上と同じ要領で「金曜日(FRI)」、「土曜日(SAT)」も時刻を設定します。 これで内部タイマー作動時刻を曜日ごとに設定することができました。毎日録画(デイリータイマー)もステップ1~9の要領で設定することができます。	

- 毎日録画と曜日別録画を合わせた場合、設定された時刻にしたがってタイマー録画は以下のようになります。

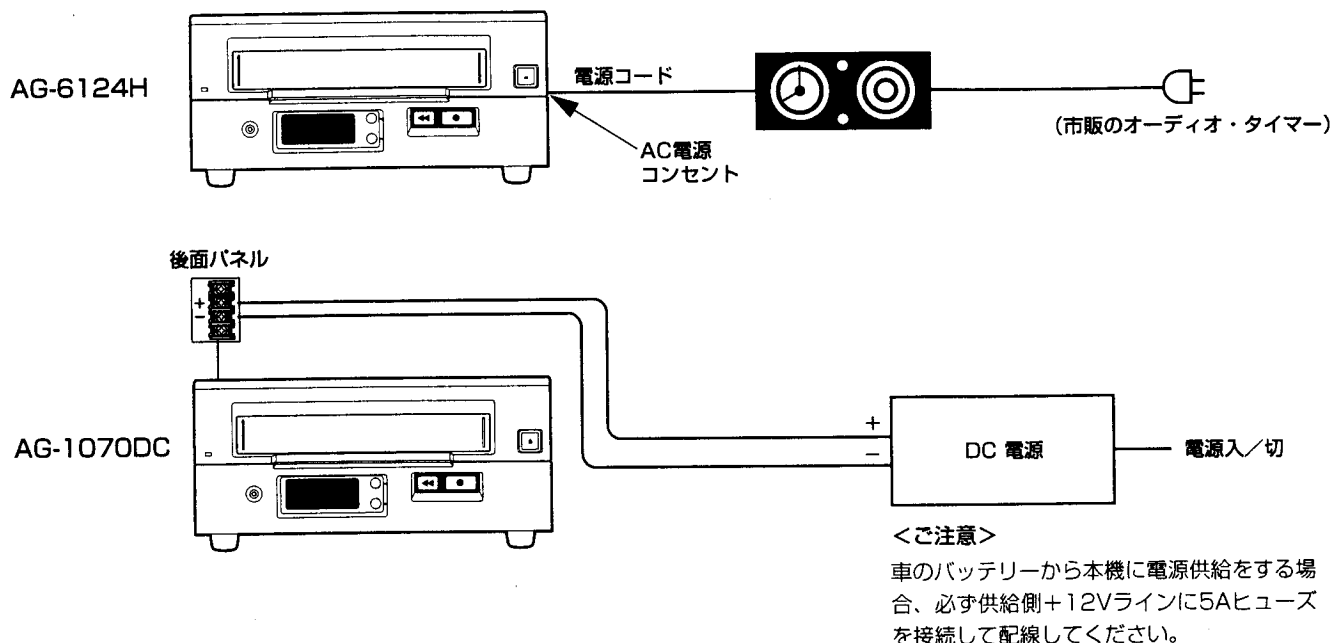


- 各曜日の設定時刻が表示されるので、曜日ごとに確認することができます。
- 120分テープで最長24時間までの記録しかできませんので録画時間を考慮して設定してください。

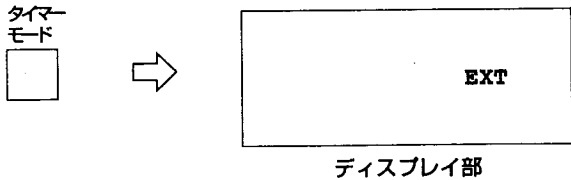
タイマー録画

外部タイマー録画

本機は外部タイマーからの電源の供給により録画を行います。



外部タイマー録画の操作

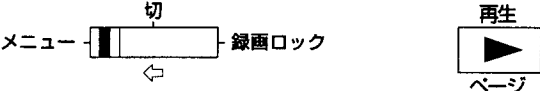
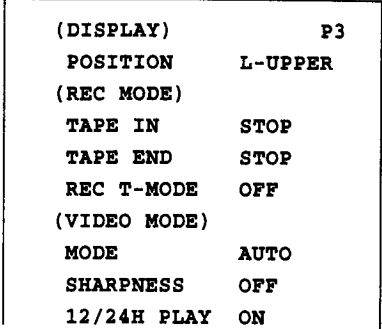

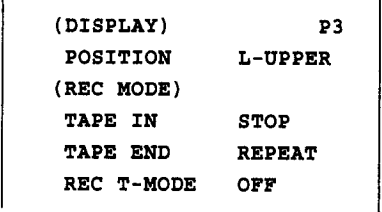



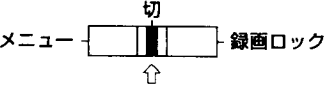
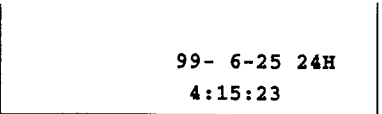
操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
3	<p>タイマーモードボタンを押して、ディスプレイ部に「EXT」が点灯するようにします。設定された時刻に外部タイマーから電源が給され、本機は録画モードになります。</p> 	

- ビデオカセットが挿入されていなかったり、カセットの誤消去防止用ツメが折れている場合は、ディスプレイ部の「EXT」が点滅し、外部タイマー録画は行えません。
- 録画開始には多少時間がかかるため、タイマー録画を行うときは、1分早めに開始時間を設定してください。

オートリピート録画/オートリwind

オートリピート録画: 録画状態でカセットテープの終端を検知すると自動巻戻しされ、この始端から反復記録するオートリピート機能が働きます。

オートリwind: 録画状態でテープ終端を検知すると始端まで自動巻戻しをします。

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにメニュー画面3を表示します。 	メニュー画面3 
3	シフトボタン (V) を押して点滅を「TAPE END」に移動します。セットボタン (+ または -) を押してオートリピート録画の場合は「REPEAT」を、オートリwindの場合は「REW」を表示させます。 	
4	ディスプレイ部に「  」が点灯します。  ディスプレイ部 • オートリwindの場合は「  」は消灯します。	
5	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。 	

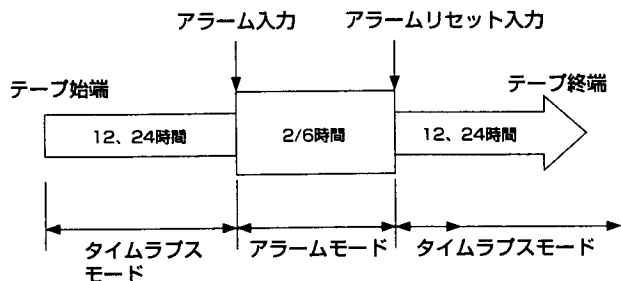
メモ

- オートリピート録画を行う場合には、日常点検を忘れないようにしてください。また、同じテープで何回もオートリピート録画を行ないますと画像が悪くなりますので、約50回を目安に新しいテープと交換してください。
- オートリwind中はアラーム信号を受け付けないため、アラーム録画は動作しません。
- オートリピート録画中にアラーム信号が入力された場合、アラーム録画になり、そのままテープ終端になるとオートリピート録画は動作しますが、アラーム録画は解除されます。
- オートリピート録画を行う場合には、アラーム録画間隔の設定を“MANUAL”以外でお使いください。

アラーム録画（エマージェンシー録画）

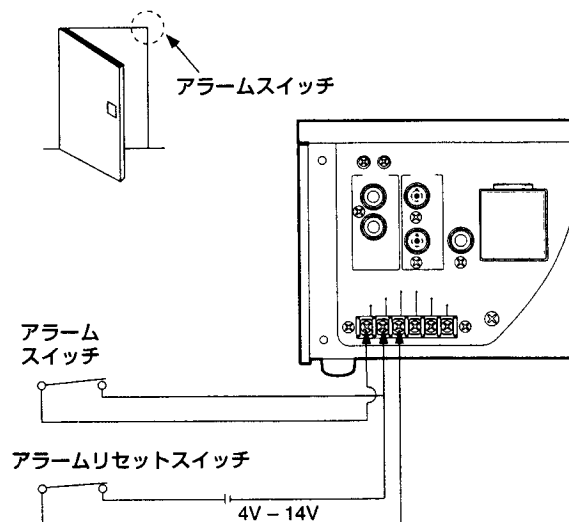
長時間の監視記録中、監視現場に異常が発生するとアラーム機能が自動的に動き、アラーム録画を行うことができます。

アラーム録画の原理

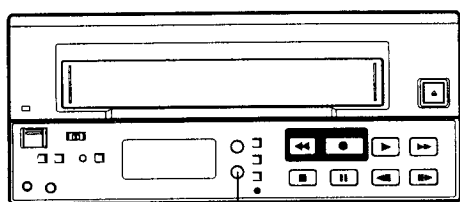


- タイムラプスモードの録画中に、アラームセンサー（ドアスイッチ、インターホーンスイッチなど）により、アラーム入力があると録画スピードが2/6時間、モードに切り替わって、異常事態を克明に記録します。

アラーム端子の接続

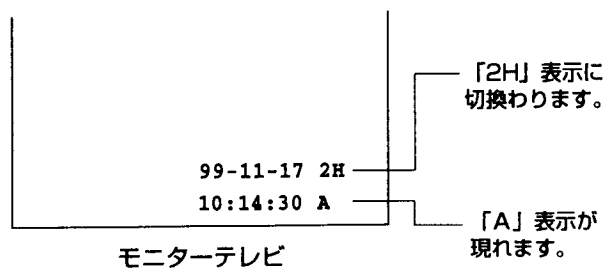
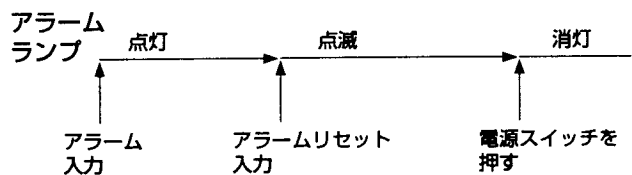


アラーム録画時の警報および表示方法



アラーム表示ランプ

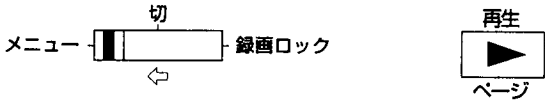
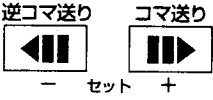



- アラーム信号が入力されると、アラーム表示ランプは以下ようになります。



モニターテレビ

- アラームスイッチは「入」になるとアラーム録画を開始します。開始後、アラームリセットスイッチを「入」にするとアラーム録画を解除でき、元の状態のタイムラプスモード記録に戻ります。
- アラーム録画中にSTOPボタンを押すとアラーム録画は解除できます。ただし、メニュー/録画ロックスイッチが「ロック」側、またはディスプレイ部の「INT」が点灯しているときは、STOPボタンを押してもアラーム解除することはできません。
- アラームリセット入力を入れずに自動的にリセットすることもできます。リセットの時間は0.5/1.0/1.5/2.0/2.5/3.0各分に設定できます。
- アラーム入力中のみアラーム録画することもできます。
- テープ終端までアラーム録画することもできます。

アラーム録画（エマージェンシー録画）

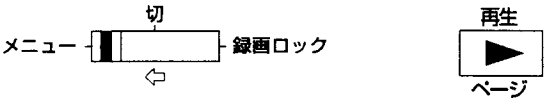
操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示														
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。															
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにアラーム録画設定画面（メニュー画面2）を表示します。 	<table border="1"> <tr> <td>(EVENT/ALARM)</td> <td>P2</td> </tr> <tr> <td>MODE</td> <td>OFF</td> </tr> <tr> <td>T-MODE</td> <td>2H</td> </tr> <tr> <td>DURATION</td> <td>0.5MIN</td> </tr> <tr> <td>(RECALL)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	OFF	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-		-		-
(EVENT/ALARM)	P2															
MODE	OFF															
T-MODE	2H															
DURATION	0.5MIN															
(RECALL)	-															
	-															
	-															
3	セットボタン（+または-）で「MODE」の項目の「ALARM」を表示させます。 	<table border="1"> <tr> <td>(EVENT/ALARM)</td> <td>P2</td> </tr> <tr> <td>MODE</td> <td>ALARM</td> </tr> <tr> <td>T-MODE</td> <td>2H</td> </tr> <tr> <td>DURATION</td> <td>0.5MIN</td> </tr> <tr> <td>(RECALL)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	ALARM	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-		-		
(EVENT/ALARM)	P2															
MODE	ALARM															
T-MODE	2H															
DURATION	0.5MIN															
(RECALL)	-															
	-															
4	シフトボタン（V）を押して点滅を「T-MODE」に移動します。セットボタン（+または-）を押して時間モードを設定します。 	<table border="1"> <tr> <td>(EVENT/ALARM)</td> <td>P2</td> </tr> <tr> <td>MODE</td> <td>ALARM</td> </tr> <tr> <td>T-MODE</td> <td>6H</td> </tr> <tr> <td>DURATION</td> <td>0.5MIN</td> </tr> <tr> <td>(RECALL)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	ALARM	T-MODE	6H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-		-		
(EVENT/ALARM)	P2															
MODE	ALARM															
T-MODE	6H															
DURATION	0.5MIN															
(RECALL)	-															
	-															
5	シフトボタン（V）を押して点滅を「DURATION」に移動します。セットボタン（+または-）を押して録画間隔を設定します。 	<table border="1"> <tr> <td>(EVENT/ALARM)</td> <td>P2</td> </tr> <tr> <td>MODE</td> <td>ALARM</td> </tr> <tr> <td>T-MODE</td> <td>6H</td> </tr> <tr> <td>DURATION</td> <td>0.5MIN</td> </tr> <tr> <td>(RECALL)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> </tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	ALARM	T-MODE	6H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	-		-		
(EVENT/ALARM)	P2															
MODE	ALARM															
T-MODE	6H															
DURATION	0.5MIN															
(RECALL)	-															
	-															
6	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	<table border="1"> <tr> <td>99- 6-25 24H</td> </tr> <tr> <td>4:15:23</td> </tr> </table>	99- 6-25 24H	4:15:23												
99- 6-25 24H																
4:15:23																
7	録画ボタンを押します。  以後、アラーム入力があると「T-MODE」で設定した時間モード「6H」に切り変わり、アラームが解除されるまでアラーム録画を続けます。															

- メニュー画面3の「TAPE END」を「REPEAT」に設定しているときは、テープ終端になるとオートリピート録画モードになります。「REPEAT」を設定しているときは、「DURATION」を“MANUAL”以外でお使いください。
- エマージェンシー録画の場合は電源が切れている状態(POWER OFF)、STOPの状態にしてください。

アラーム録画（エマージェンシー録画）

アラームリコール

アラーム信号の入力時間を知りたいときは、メニュー画面2の「RECALL」項目でアラームの入力時間をモニターテレビで確認できます。

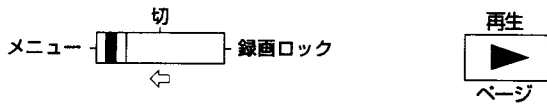
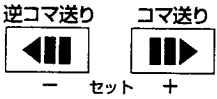
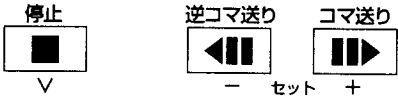

操作 順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示																		
2	<p>メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにアラーム録画設定画面（メニュー画面2）を表示します。</p> 	<table border="1"> <tr> <td>(EVENT/ALARM)</td> <td>P2</td> </tr> <tr> <td>MODE</td> <td>ALARM</td> </tr> <tr> <td>T-MODE</td> <td>2H</td> </tr> <tr> <td>DURATION</td> <td>0.5MIN</td> </tr> <tr> <td>(RECALL)</td> <td>99-10-01 20:19</td> </tr> <tr> <td></td> <td>99- 9-14 12:05</td> </tr> <tr> <td></td> <td>99- 8-30 08:40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>99- 6-25 04:14</td> </tr> <tr> <td></td> <td>99- 5-05 09:25</td> </tr> </table>	(EVENT/ALARM)	P2	MODE	ALARM	T-MODE	2H	DURATION	0.5MIN	(RECALL)	99-10-01 20:19		99- 9-14 12:05		99- 8-30 08:40		99- 6-25 04:14		99- 5-05 09:25
(EVENT/ALARM)	P2																			
MODE	ALARM																			
T-MODE	2H																			
DURATION	0.5MIN																			
(RECALL)	99-10-01 20:19																			
	99- 9-14 12:05																			
	99- 8-30 08:40																			
	99- 6-25 04:14																			
	99- 5-05 09:25																			
3	<p>確認が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。</p>	<table border="1"> <tr> <td>99-12-19 24H</td> </tr> <tr> <td>4:15:23</td> </tr> </table>	99-12-19 24H	4:15:23																
99-12-19 24H																				
4:15:23																				

- アラームリコールは最大6個までアラームの入力時刻をメモリーし、表示します。6個以上入力があった場合、古いデータから順番に画面から削除されます。
- メニュー画面2の表示中にRESETボタンを押すと、アラームリコールのメモリーをクリアすることができます。

イベント録画

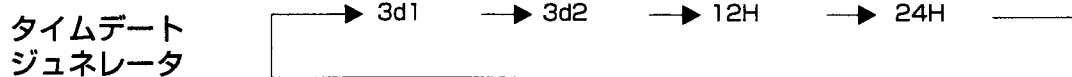
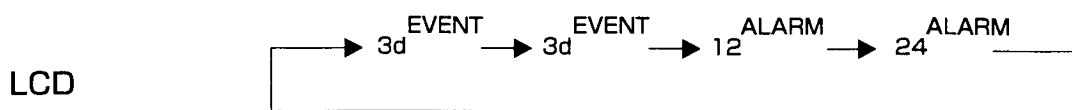
12Hまたは、24Hを選んだときはイベント録画はできません。

- 時間モードは「2H」または、「6H」に設定してください。

操作順序	選択と操作のしかた	モニターテレビの表示
1	ツメ折れでないビデオカセットが挿入されていることを確認します。	
2	メニュー/録画ロックスイッチを「メニュー」側に設定し、メニュー画面を表示します。ページボタンを押してモニターテレビにEVENT/ALARM録画設定画面（メニュー画面2）を表示します。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(EVENT/ALARM) P2</p> <p>MODE OFF</p> <p>T-MODE 2H</p> <p>DURATION 0.5MIN</p> <p>(RECALL) -</p> <p>-</p> <p>-</p> </div>
3	セットボタン（+または-）で「MODE」の項目の（EVENT/ALARM）を表示させます。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(EVENT/ALARM) P2</p> <p>MODE EVENT/ALARM</p> <p>T-MODE 2H</p> <p>DURATION 0.5MIN</p> <p>(RECALL) -</p> <p>-</p> </div>
4	シフトボタン（V）を押して点滅を「T-MODE」に移動します。セットボタン（+または-）を押して時間モードを設定します。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(EVENT/ALARM) P2</p> <p>MODE EVENT/ALARM</p> <p>T-MODE 6H</p> <p>DURATION 0.5MIN</p> <p>(RECALL) -</p> <p>-</p> </div>
5	シフトボタン（V）を押して点滅を「DURATION」に移動します。セットボタン（+または-）を押して録画間隔を設定します。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(EVENT/ALARM) P2</p> <p>MODE EVENT/ALARM</p> <p>T-MODE 6H</p> <p>DURATION 0.5MIN</p> <p>(RECALL) -</p> <p>-</p> </div>
6	設定が終了すると、メニュー/録画ロックスイッチを「切」側にしてください。通常画面に戻ります。	
7	以後、アラーム入力があると「T-MODE」で設定した時間モード「6H」に切りかわり、アラームが解除されるまでイベント録画を続けます。イベント録画が解除されるとREC/PAUSE状態になり、次のアラーム入力を待ちます。	

イベント録画

EVENT/ALARM選択時、LCDディスプレイとタイムデートジュネレータの時間モード表示は、時間モードボタンを押すたびに次のようになります。



- 時間モード3d1と3d2時には、録画(REC)とREC/PAUSEモードを下の表のように繰り返します。メニュー設定時はSTOP、EJECT状態で行ってください。

時間モード	REC	REC/PAUSE
3d1	8 秒	4 分
3d2	22 秒	4 分

(時間はおおよそです。)

<ご注意>

3d1と3d2の表示はモニターテレビの時間モードの表示です。2Hの場合は3d1、6Hの場合は3d2になります。本機のディスプレイの表示は3dのままです。

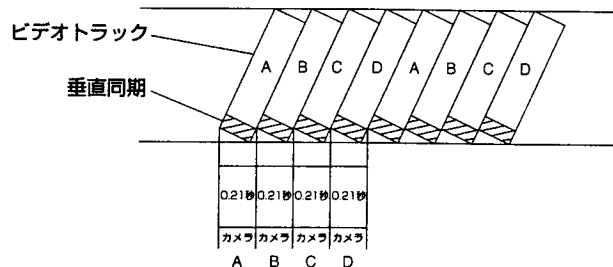
- 120分テープで3日間以上の録画ができます。
- EVENT/ALARM設定時、メニュー/録画ロックスイッチを「録画ロック」側、またはメニュー画面2のREC LOCKモードを「ON」にすると、RECおよびREC/PAUSE中は本機の操作はできません。
- つなぎ目の画像は少し乱れます。

シーケンシャルスイッチャ接続記録 (AG-6124Hを使用する場合のみ)

複数のカメラを使用して記録する場合、シーケンシャルスイッチャの自動切換のタイミングを本機によりコントロールでき、複数のカメラを確実に記録できます。

カメラスイッチングの原理

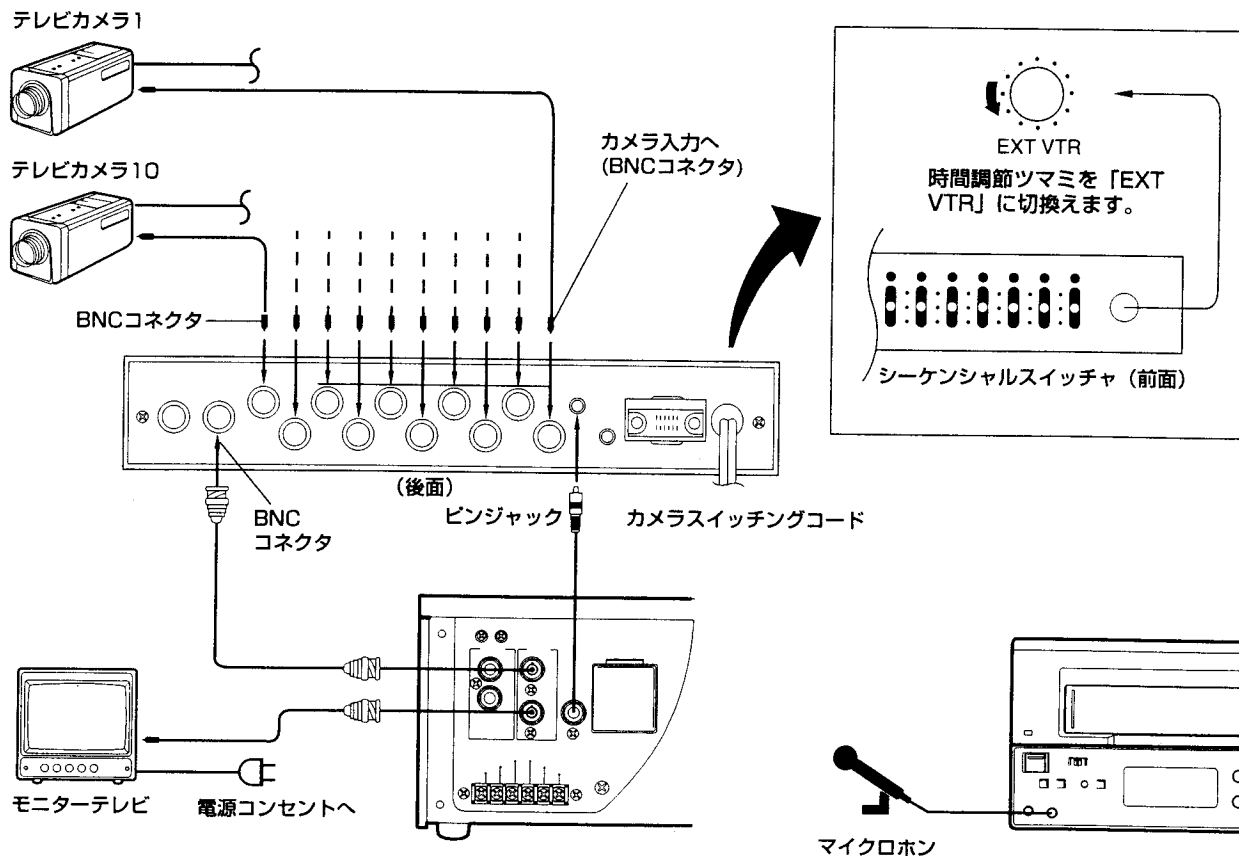
ビデオテープ (24時間録画の場合)



- 24時間モードでは、ビデオトラックを1本記録する毎に垂直同期信号の位置でカメラを自動切換えます。
- カメラスイッチングの間隔は、時間モードにより異なります。(19ページ参照)

接続のしかた

(シーケンシャルスイッチャWJ-523の場合)



メモ

- シーケンシャルスイッチャにEXT TIMINGがない場合、あるいはカメラスイッチングを使用しない場合には、記録時間モードの映像記録間隔 (19ページ参照) より長い時間に調整してご使用ください。
- 各テレビカメラの同期を合わせてご使用ください。
- アラームリセット信号によりアラームを解除する場合には、(EVENT/ALARM) DURATIONを“MANUAL”以外でお使いください。

故障かな？と思う前に・・・ちょっと

設置上			
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源プラグがACコンセントに確実に差し込まれていますか？ 	停電が復帰したが、録画の自動継続ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長時間（1週間以上）停電していませんか？もし、長時間の停電でも確実に録画状態にするときはタイマーモードボタンで「EXT」に設定してください。
画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機とテレビ、ビデオカメラなどの接続は正しいですか？ ■ 接続コードの接触不良はありませんか？ 	録画を停止することができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ メニュー/録画ロックスイッチを「切」にしてから操作してください。 ■ メニュー画面1のREC LOCKが「OFF」になっていますか？
画像が不鮮明である。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカメラのピントを正しく調整していますか？ 	1週間プログラムのタイマー録画が正常にできない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通常表示の日付と時刻はありますか？（15ページ参照）
機能上/動作上			
操作ボタンを押しても動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットが入っていますか？ ■ メニュー/録画ロックスイッチが「切」になっていますか？ ■ ビデオカセットを正しく挿入していますか？ ■ 取出しボタンを押して、ビデオカセットを取出し、正しく入れてください。 ■ ディスプレイ部に「INT」表示が点灯していませんか？ ■ 「d」マークが点滅していませんか？（36ページ参照） 	複数のカメラを使用している場合、記録できないカメラがある。	<ul style="list-style-type: none"> ■ シーケンシャルスイッチの時間調整ツマミを回して、録画時間モードの映像記録間隔より長く調整してご使用ください。 ■ 本機とシーケンシャルスイッチの間にカメラスイッチングのケーブルを接続してご使用ください。（33ページ参照）
「d」マークが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機の安全保護機能が働いているため動作しません。点滅が消えるまでお待ちください。（36ページ参照） 	オートリピート録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動巻戻し中に停止ボタンを押していませんか？
停電になっても日付、時刻表示のデータがメモリできない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本機の電源プラグが長時間電源コンセントから抜けていませんか？ ■ 本機の電源プラグを電源コンセントに差し込んで3日間以上の連続充電をしてください。 	タイマー録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現在時刻とタイマー録画の開始終了時刻が正しく合っていますか？ ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していますか？
録画		再生	
再生や早送り、巻戻しはできるが録画できない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットのツメが折れていませんか？ 	アラーム録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ アラームセンサーとアラーム入力が正しく接続されていますか？ ■ アラームがメニュー画面2で選択されていますか？
録画が停止している。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオカセットテープが終端になっていませんか？ ■ 録画中に一時停止/静止ボタンを押してから5分以上経過していませんか？ ■ 日常点検をしてご使用いただいていますか？ <p>この現象が再々発生する場合何らかの故障が考えられます。販売店にご相談ください。</p>	再生画像でノイズが出たり、出なかったりする。	<ul style="list-style-type: none"> ■ トラッキングコントロールで調整してください。（34ページ参照）
		再生画像がきたない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオヘッドの汚れ、目づまり、寿命が考えられます。販売店にご相談ください。
		再生画像が雪の降るようになりチラチラする。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビデオヘッドの汚れ、目づまりが考えられます。販売店にご相談ください。
		複数のビデオカメラを使用している場合、カメラ切替時の再生画に2箇所場面があらわれる。	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラ切替信号コードが正しく接続されていますか？
		本機の電源プラグを電源コンセントから抜き差しすると録画が始まる。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していますか？
		接続機器の主電源を「入」にすると録画が始まり再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイ部に「INT」または「EXT」表示が点灯していますか？

定 格

電 源 : AC100V 50/60Hz (AG-6124H)
DC12V (AG-1070DC)

消 費 電 力 : 12W (AG-6124H/AG-1070DC)

は安全項目です。

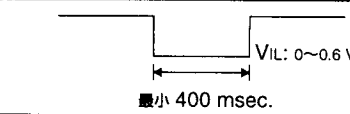
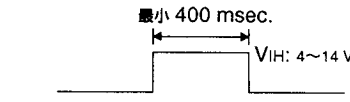
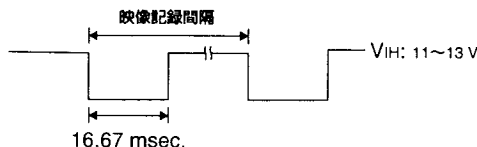
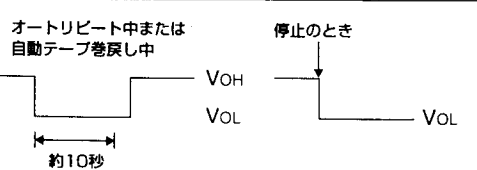
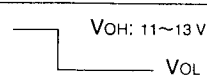
録画方式 : 回転ヘッドヘリカルスキャン
アジマス記録方式
テープ速度 : 33.35mm/秒 (2時間モード)
11.12mm/秒 (6時間モード)
4.76mm/秒 (12時間モード)
2.56mm/秒 (24時間モード)
使用テープ : **VHS** テープ
録画時間モード : 2/6/12/24
早送り、巻戻し時間 : 約3分以内 (NV-T120使用時)

音 声
入 力 : 音声入力(ピンジャック) : -10dBV
入力インピーダンス
47k Ω 不平衡
マイク(M3) : -60dBV、600 Ω
出 力 : 音声出力(ピンジャック) : -8dBV
出力インピーダンス
1k Ω 不平衡
トラック数 : 1トラック
周波数特性 : 50Hz~10,000Hz
(2時間モード)

映 像
テレビジョン方式 : 日米標準テレビジョン方式
525本 60フィールド
変調方式 : 輝度信号一周波数変調方式
色 信 号—低域変換 $\pi/2$ 移相
入 力 : 映像入力(BNC) : 1.0Vp-p、
75 Ω 不平衡
出 力 : 映像出力(BNC) : 1.0Vp-p、
75 Ω 不平衡
水平解像度 : 白黒モード : 300本
カラーモード : 240本
S/N : 白黒モード : 45dB
(2時間モード)
カラーモード : 43dB
(2時間モード)

コネクタ部
アラーム入力/
時刻合せ入力 : 短絡
アラーム
リセット入力 : +4~+14V
許容周囲温度 : 5 $^{\circ}$ C~40 $^{\circ}$ C
許容周囲湿度 : 35%~80%
外形寸法 : 270(幅)×120(高さ)×344.5(奥行)mm
重量 : 約4.8kg
(AG-6124H/AG-1070DC)

● 入出力端子の信号レベル

入出力名	信号レベル	備考
アラーム入力/ 時刻合せ入力		LOW入力
アラームリセット入力		HIGH入力
カメラ切換出力		VOH = 11~13 V (5.6 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
テープ終端出力		VOH = 11~13 V (4.7 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)
オートオフ出力		VOH = 11~13 V (4.7 k Ω) VOL = 0~0.6 V (最大3mA)

松下電器産業株式会社 AVC社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161